倫理審査委員会承認番号　OJH-202327
2023年5月26日

膵上皮内癌の画像・病理所見に関する多施設共同研究について

1. 研究の対象

2006年1月1日～2017年12月31日までに当院において膵上皮内癌（Stage0膵癌）と診断された方

2. 研究の目的・方法

膵臓癌は予後不良な悪性腫瘍で、予後の改善には更なる診断や治療の進歩が望まれています。しかしながら、膵臓癌は早期発見が難しく発見時にはすでに浸潤癌であることがほとんどです。近年、膵臓の上皮内癌の報告が散見されるようになりましたが、症例が少ないためその臨床像も不明なままとなっています。
今般、膵癌早期診断研究会（JEDPAC)では、通常型膵癌のStage0を51例、及びStage Ⅰを149例集積し、その臨床所見の特徴が報告されました。今回その報告を踏まえて診断の過程において頻用とされているCT・MRI・EUS・ERCPの所見をさらに詳細に解析し病理学的所見と比較検討することで、早期診断の契機となるべき画像所見を明らかにすることを目的としています。

3. 研究に用いる資料・情報の種類

収集する臨床情報は、年齢、性別、急性膵炎の既往年齢、生年月日、診断時年齢、診断時血液検査値、診断に用いた画像所見、病巣の範囲、大きさ、治療後の経過等があります。

4.お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
研究責任者：尾道市平原１丁目１０－２３ JA尾道総合病院
副院長・内科　花田　敬士
TEL：0848-22-8111　　FAX：0848-23-3214

〇この調査研究は特定企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。